

保険でよい  
歯科連絡会

# 「8020」発案の町に学ぶ

元南光町長 山田兼三氏が講演

歯科医療関係者や患者らでつくる「保険でよい歯科医療を大阪連絡会」は、自治体での歯科保健事業の在り方を学び、口腔保健条例制定の運動に活かそうと、全国で初めて「8020運動」に取り組んだ兵庫・南光町(現・佐用町)の山田兼三町長を講師に9月12日、M&Dホールで学習会を開いた。

山田氏は1980年から25年にわたって町長を務め、無歯科医地区だった南光町を全国でも先駆的な歯科保健活動に取り組む自治体に変えた実績を持つ。

同氏は、同和行政を廃止し、住民が主人公の町づくりを進めた町政運営の経験を話しながら、「憲法を尊重し、福祉・健康を守る行政財政を最優先に予算を組み換えた」と説明。町民や職員との対話を重視し、要望に応じて国保料の軽減や上下水道の整備を実現すると同時に、歯科保健センターを設立したことを紹介した。

センター設立後は、「8020」運動の取り組みの経験を話す山田氏

「歯科保健活動を健康づくりの柱に積極的に予防に取り組み、重度障害者や寝たきり高齢者を優先的に治療した」と述べた。成人歯科健康調査で「高齢者で20本の歯」を



「8020」運動の取り組みの経験を話す山田氏

提起し、全国初の成人歯科検診や妊婦・乳幼児対象の歯科検診など、生涯を通じて歯科検診体制を整備したことを報告。センターを中心とした歯科保健活動は高く評価され、全国各地に波及していったという。

町民との議論のなかで休耕田を活用した「ひまわり祭り」が町おこしになったことに触れ、「行政運営の基本は住民と一緒になって考えること。住民の声を尊重し、職員と力を合わせてがんばった結果、健康づくりにも、町の発展にもつなが

った。無駄遣いしなければ、健康で文化的な生活を保障するだけの財源はある。それが町長を務めてきた実感だ」と語った。「住民の声が政治を動か

かす」と強調し、要望をまとめ、自治体に積極的に働き掛けていくと共

院の子どもを抱える世帯にとっては大幅な負担増となる。

子ども医療費助成制度(通院)は2014年4月現在、全国1742自治体中78・8%が所得制限を撤廃し、全国の半数を超える自治体(56・6%)が一部負担金を無料としている。協会は引き続き大阪府に対して、中学校修了までの所得制限の撤廃と負担金の無料化を求めていく。

## 小学生以下の所得制限撤廃

入院時の食事代は有料化

大阪市は中学生以下の子どもを対象に医療費を補助する「子ども医療費助成制度」を拡充し、小学生以下の所得制限を廃止することを決めた。中学生は従来の所得制限を緩和し、児童手当支給基準に合わせる。11月診療分から実施する。

市民の要望を受けたものの。協会は毎年大阪市へ提出している「要望書」で、所得制限と一部負担金の撤廃を要請。同市の協議では学校歯科治療調査や口腔崩壊事例を示し、改善を求めた。

参加を呼びかけている。現時点で確定している懇談日程は次の通り。

## 大阪市内キャラバン 全24区と懇談を実施

医療・介護・福祉の改善を求めて大阪市の各区役所と懇談する自治体キャラバンが10月から11月にかけて開かれる。主催は協会が常任幹事団体を務める大阪社会保険推進協議会(社保協)。1日の城東区との懇談を皮切りに、市内全24区を回る。

協会は、歯科医療現場の声を行政に直接伝える貴重な場として、会員の

▽10月13日(火)午前10時~都島区▽同日午後1時30分~北区▽15日(木)午前10時~大正区▽16日(金)午後3時~中央区▽23日(金)午前10時~東住吉区▽28日(水)午前10時~此花区▽11月5日(木)午前10時~鶴見区

「署名」は署名を求め、一人ひとりの署名が政治を動かす大きな力になる第一歩だと思ふ。皆を紹介する。

## ポスターの活用を

『全国保険医新聞』9月25日付に「保険でよい歯科医療の実現」を訴えるポスターを同封しています。医院で掲示し、ご活用ください。

**保険でよい歯科医療の実現を**  
イラストレーターからイラストレーターへ全国キャンペーンを実施しています。

歯は「歯」の先「杖」  
歯の健康は生活の質を決定づけます。歯を失った生活は、杖を失った生活と同じです。歯を失った生活は、杖を失った生活と同じです。

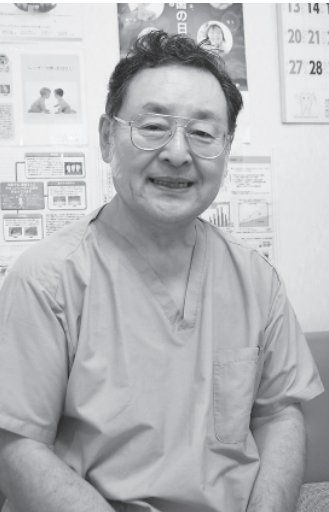
保険でよい歯科医療の実現を求める「署名にご協力」  
お名前を記入し、歯科医療が受けられるよう、窓口負担を減らすべくご署名をお願いします。

### 各種相談室

専門家がおこなえます

- 雇用相談**  
【日時】10月15日(木)午後2時~4時  
【担当】堀口正二 社労士
- 税務相談**  
【日時】10月21日(水)午後2時~5時  
【担当】上野精一 税理士
- 法律相談**  
【日時】11月2日(月)午後2時~4時  
【担当】西晃 弁護士

相談料は無料、会場は保険医会館1Fです。



先日、20代の若い女性が診療所を訪れた時、「2000円以内で治療してほしい」と言われ、驚いた。無職なのか、給料日前なのか。詳しいことは聞かなかったが、経済的に余裕がないことは確かだろう。

幼児を連れてた母親は「時間がない」と治療を先延ばしにしていた。やっと来院した時には親子そ

## 保険で良い 歯科医療 を求めて

ろって口腔崩壊状態だった。生活状況の悪化による受診抑制の広がりを感じずにはいられない。

歯科医師として、受診中断・症状悪化を繰り返す患者を見るのは忤怛

## 願い伝える唯一の手段

高石市・兵頭正道さん

(じへじ)たる思いた。継続的に治療できる環境をつくる必要性を痛感している。「保険で良い歯科」署名の請願項目①保険範囲の拡大②窓口負担の軽減——は患者の要求であると同時に、歯科医師の願いでもある。

「署名」は何も変わらない」と思っている先生もいるかもしれない。しかし、国会議員に働きかけ、国会質問を通じて政治を正すことなしに、歯科医療充実が訪れない。私たちの願いを国政に伝える地道な唯一の手段が署名だ。

私はポケット・ティッシュに入ったハガキ型の署名用紙を診療所の受付

# 医院新聞

ぜひご利用ください

ここが **オススメ!** 医院新聞

基本紙面は協会が責任編集  
記事の差し替えで個性が光る  
年間1800件超の患者さんの声

ご利用にあたって  
◇B5サイズ・4頁・オールカラー  
◇偶数月25日発行 ◇100部14,100円から(お申し込み・お問い合わせ)  
大阪府歯科保険医協会 ☎06-6568-7731